



DAIDO 大同生命保険株式会社

大同生命では、人々の多様性を尊重する観点から、すべての性的マイノリティに対する差別的な言動や不当な取扱いを禁止するとともに、LGBTQおよびSOGIに関する理解の促進と支援に積極的に取り組み、性表現、性自認、性的指向などに関わらず、多様な人財の活躍を「価値創造」につなげるダイバーシティ経営を推進しています。

従業員への取り組み

▶ 同性パートナー制度の導入

家族のための休暇制度や福利厚生制度において、同性パートナーを配偶者と同様に扱っています。

▶ LGBTQ相談窓口の設置

セクシュアル・マイノリティの従業員のための相談窓口を設置し、職場に関する相談や、福利厚生制度の利用などについての照会を受け付けています。

▶ LGBTQ理解促進月間の実施

全従業員に対し、LGBTQをはじめとする多様な性のあり方や、誰もが自分らしく過ごし、安心して活動できる職場作りについて理解を深めるため、「LGBTQ理解促進月間」を設定し、eラーニング研修を実施しています。

▶ DAIDO-Ally(ダイドウアライ)の任命

Allyであることを表明した従業員を「Daido-Ally(ダイドウアライ)」に任命しています。「Daido-Ally」には、Allyであることを示すためのZoom用バーチャル背景を提供しています。

お客さまへの取り組み

▶ 生命保険のご契約における同性パートナー制度の導入

生命保険のご契約に関するさまざまなお手続きにおいて、以下のとおり、お客さまの同性パートナーの方を配偶者の方と同様にお取り扱いしています。

- 保険金などの受取人としてご指定いただけます。
- お客さまご本人に代わってご契約内容のお問合せを行える「ご家族登録制度」にご登録いただけます。
- お客さまご本人に代わって保険金などの請求を行う「指定代理請求人」としてご指定いただけます。